

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	選挙管理委員会事務局次長 渡邊 好二
選挙-04 県知事・県議会選挙執行事務	☐ 自治事務	主管課	選挙管理委員会事務局
	☒ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針
			行財政運営

1 事業の目的

対象	市民
意図	公職選挙法及び関係法令の定めるところにより、県知事及び県議会議員選挙に関する事務を適正に管理するため。
効果	県知事及び県議会議員選挙を適正かつ効率的に管理執行する。

2 平成26年度に実施した事業の概要

平成27年4月12日に執行された県知事及び県議会議員選挙について、期日前投票所の開設・運営及び公営ポスター掲示板の設置等の事務を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		データ区分	26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等の事業の対象者数	177,243人	80,676世帯	人口等の事業の対象者数	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日(住民基本台帳)
運営資源状況	当初予算(千円)	33,809	決算値(千円)	24,546		
	国県支出金	33,809	国県支出金	15,710		
	地方債		地方債			
	その他		その他			
	一般財源	0	一般財源	8,836		
	人員配置数	2.0	人員配置数	1.0		
事業経費運営	人件費(千円)	15,122	人件費(千円)	8,523		
	総事業費(千円)	48,931	総事業費(千円)	33,069		
	市民1人当りの経費(円)	276	市民1人当りの経費(円)	186		
	対象者1人当りの経費(円)	333	対象者1人当りの経費(円)	225		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	平成25年度執行の選挙における課題→投票区域の見直し、選挙事務の効率化、投票所施設のバリアフリー対策				
課題解決のために 行った平成26年度の 取組	投票事務→投票管理システム(選挙人名簿のPC化)による投票所従事者の縮減(H23統一選比) 開票事務→従事者数の精査、投票用紙読み取り分類機用ユニットの導入 一部投票所のバリアフリー化(極楽寺ポンプ場)			☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決	
未解決の課題 新たな課題	投票区域の見直し、選挙事務の効率化、投票所施設のバリアフリー対策				
効 率 性	事業費に削減余地はないか		1. ある		
	関連・類似事業との統合はできないか		3. 統合できない		
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか		9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない		
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか		9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない		
有 効 性	事業の成果は得られているか		2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である		
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか		3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している		
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである		
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない		
			協働実施済の場合のパートナー		
事業内容の方向性	☐ a:事業内容を見直す ⇒	見直し類の	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他	見直し類の	
	☒ b:事業内容は現状通りとする				
	☐ c:事業を休止又は廃止する				
	☐ d:他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A:予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	前回(平成24年執行)に比べ、予算を縮減しているが、今後も継続的に精査し、さらなる縮減を目指す。		
	☐ B:予算規模は現状維持とする				
	☒ C:予算規模を縮小する				
総評	県議選は本市初の無投票となり、急きょ従事者を調整するなど、あわただしい選挙となった。投票事務において一部ミスがあったことが残念であり、こうしたミスをなくすための対策を講じていきたい。 開票機材(表裏反転ユニット)を導入した。 ショッピングセンター内に投票所を設置した(本市初)。SCが行った割引セールの効果もあり本市平均を7ポイント上回る投票率であり、利用者アンケートにおいても好意的な感想が大半を占めた。今後も有権者の利便性の向上に向けた取り組みを進めていきたい。				

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									
------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

指標の 内容						単 位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
		目標値							
		実績値							
		達成率							

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方									
-------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---